

消防団について

団員が減少している現在、企業の協力も不可欠であると考えますが、消防団協力量業所制度の導入について伺います。

評価するとともに、地域の防災体制の充実強化を図ることを目的としていることから、導入に向け前向きに検討していく。

結城市においても大規模災害に特化した機能別消防団員配置が必要であるかと考えますが、必要性について伺います。

市民生活部長 事業所の従業員が消防団に入団しやすい環境づくり、また、防災力の提供などの協力ができ、事業所を認定して、表示証を交付し、社会貢献を果たしていることを社会的に

市民生活部長 消防団本部においても、少人数の分団や日中の火災で出勤率が低

い分団へのバックアップとして、その必要性を感じており、幹部会議においても、機能別消防団の運用について議論を行っている。

子育て支援について

子育て支援センター利用者から、月曜日も石鳥建設プラネットホール・ゆうき図書館地下駐車場を利用したいというお声がありますが、開放について伺います。

保健福祉部長 「結城市民情報センター設置及び管理に関する条例」に月曜日は

休館日と定めていることから、地下駐車場を開放することはできない状況にある。駐車場の確保については、関係機関と慎重に協議し、子どもと保護者にとって利便性の高い子育て支援センターとなるよう環境整備に努めていく。

一時預かり事業の定員を1日当たり3人以上に増やす

計画があるか伺います。

保健福祉部長 3人以上の児童を預かる場合には、広い専用の保育スペースが必要となり、また、専従保育士を増員する必要もあり定員を増員することは、厳しい状況となっている。



消防団員の減少は 地域防災力低下の危機

安全で安心できる
子育て環境づくりの推進を



伊藤 英雄
(いとう ひでお)

録画映像
はこちら

